

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）の国語では、目的や意図に応じて話の内容が明確になるように、必要な資料を選択し、効果的な語句を選択することについて全国平均を大きく上回る高い正答率でした。また、算数においては、思考力・判断力が求められる設問の多くで、全国平均を上回る正答率でした。これは、子ども同士の学びを深めるために本校が進めてきた「聞くこと」「説明すること」を大切にし、主体的で対話的な授業づくりを進めてきた成果だと思われます。

質問紙調査においては、「家で学習の計画を立て勉強していますか」の設問では、平成30年度より第6学年の肯定的な回答が継続的に上昇しています。これは、家庭学習の目的や意図を児童や保護者へ説明する取組が反映されたものと思われます。

課題と対応

国語科では、文の中における修飾と被修飾との関係を捉えること、また、算数では、速さを求める除法の式と商の意味を正しく理解することにおいて正答率が低く、課題が見られました。そこで、1単位時間の中だけでなく、学習した内容を定期的に振り返る場を意図的に設定したいと考えています。他の教科においても、これまでの学習内容を活用できるように授業を計画するとともに、朝学習や家庭学習を利用し、学習内容の定着を図っていきたいと考えます。

質問紙調査から、「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家人の人と約束したことを守っていますか」という質問に対し、「あまり守っていない」「守っていない」と回答した児童が7.8%いました。「メディアコントロール週間」や「家庭学習の達人」の取組を行い、メディアとの付き合い方や家庭学習の取り組み方について改善につながるような啓発・活動を続けていきます。

【保護者・学区の方へのお願い】

全国学調の結果や本校の生活アンケートでも、朝食をきちんと食べたり、起床・就寝の時間が決まっていたりと、児童の基本的な生活習慣は整っていることが分かります。また、「いじめはどんな理由があってもいけないことだ」という人権意識も高まっています。しかし、メディアと関わる時間が長くなったり、使う時間の約束を守れなかつたりする児童もみられます。より良い生活習慣を身に付けることは、児童の更なる成長や自立につながると考えています。児童のより良い生活習慣の確立のための活動を学校と家庭で連携して進められるように、一層のご協力をお願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	目的や必要に応じて文末の表現に気を付けて書くことができる。
	社会	歴表から情報を正確に読み取ることができる。
	算数	商とあまりの関係を理解し説明することができる。
	理科	風の強さやゴムの伸ばし方と車の進む距離の関係を理解している。
	学習状況	家で、自分で計画しを立てて勉強している。
第5学年	国語	聞き手に分かりやすい話し方を工夫することができる。
	社会	都道府県の地理的特徴を理解している。
	算数	数量の関係を式にすることができる。
	理科	ゴムや電池で動く車が坂道を上る方法を考えることができる。
	学習状況	家で、自分で計画しを立てて勉強している。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	慣用句の意味や使い方の理解に課題がある。	国語科においては、慣用句の意味や使い方を理解することや、社会科における地図から正確に情報を読み取ること、算数科における整数と小数第一位や分数の計算、理科の電気を通す物の理解に課題がある。 今後の授業を通しての改善策としては、相手及び目的意識を明確にした上で、対話をしながら伝えたい内容が正確に伝わるように適切な言葉の選択ができるようにしていきたい。また、各教科で学習した知識や技能を必要感をもつて活用できるような場面を意図的に設定していきたい。 学習状況については、ゲーム等に接する時間が長いことに課題があるが、これまで取り組んでいるメディアアコントロール週間や「家庭学習の達人」の取組が一層進むよう、子どもたちの「取り組んでよかった。」と実感できる振り返りができるようにしていきたい。
	社会	地図から正確に情報を読み取ることに課題がある。	
	算数	整数と小数第一位や分数の計算に課題がある。	
	理科	電気を通す物の理解に課題がある。	
	学習状況	普段、1日あたりテレビゲームをしている時間が長い状況が見られる。	
第5学年	国語	熟語の構成を理解することに課題がある。	国語科においては、熟語の構成を理解することや、社会科におけるごみの減量について、自分の生活と関連付けた対処に仕方を考え、表現すること、算数科における小数の計算、理科の星座の動き方の理解に課題がある。 今後の授業を通しての改善策としては、漢字の成り立ちや熟語の意味を丁寧に説明し、対話を通して自分の考えをより効果的に表現する方法を考えるようにさせたい。また、いくつかの事象を関連付けて考え、物事を多面的に捉える機会を作っていくたい。 学習状況については、ゲーム等に接する時間が長いことに課題があるが、これまで取り組んでいるメディアアコントロール週間や「家庭学習の達人」の取組が一層進むよう、子どもたちの「取り組んでよかった。」と実感できる振り返りができるようにしていきたい。
	社会	ごみの減量について、自分の生活と関連付けた対処に仕方を考え、表現することに課題がある。	
	算数	小数の計算に課題がある。	
	理科	星座の動き方の理解に課題がある。	
	学習状況	普段、1日あたりテレビゲームをしている時間が長い状況が見られる。	

【保護者・学区の方へのお願い】

家庭でのゲームやインターネットの利用時間が長くなっている傾向が見られました。お子様が自分でよりよく考えてメディアの利用を制限し、計画的に家庭学習に取り組む時間を確保することができるよう、メディアアコントロール週間や「家庭学習の達人」の機会を有効にご活用いただきなどして、お子様と一緒に家庭での過ごし方の見直しをしてみてください。よろしくお願いします。